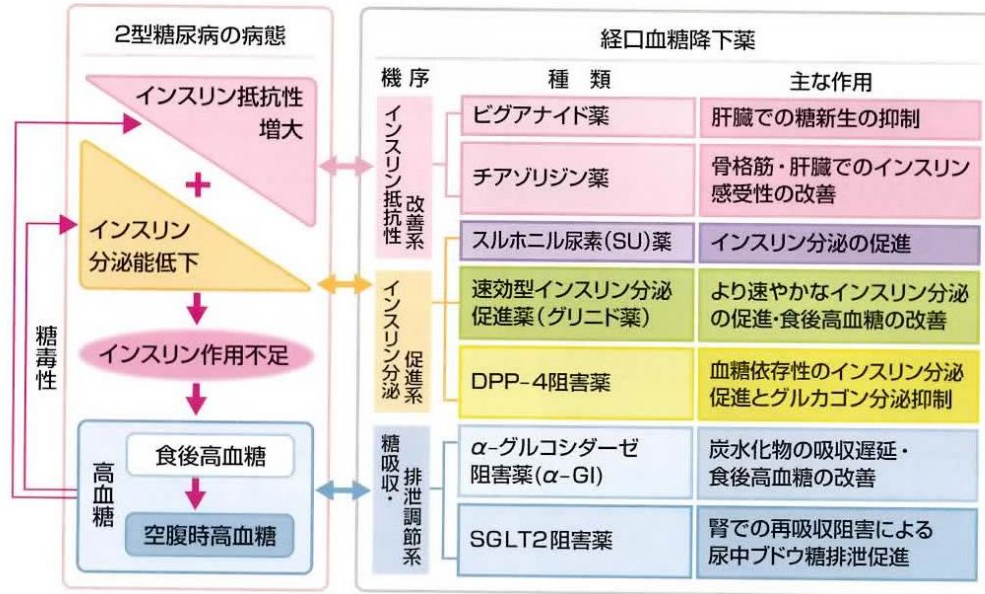


糖尿病治療薬の種類と飲み方

経口薬はインスリン抵抗性改善系、インスリン分泌促進系、糖吸収・排泄調節系の3種類に分けられます。患者様の病態、合併症、薬剤の作用特性などを考慮して薬剤を選びます。

✦ 病態に合わせた経口血糖降下薬の選択



糖尿病治療ガイド 2018-2019 より引用

✦ 糖尿病治療薬の飲み方

Q: 水以外の飲み物で薬を飲んでもよいのですか？

A: 特に水分摂取を制限されていないならば、コップ1杯(150ml程度)の水又はぬるま湯で飲むようにしましょう。

薬は溶けた状態で吸収されますが、水がなければ溶けにくいので吸収が遅れ、効果も現れにくくなります。水なしで飲むと、薬が喉や食道に引っ掛かり、そこで溶けてしまい、食道が炎症を起こすことがあります。また水の量が少なくても、薬の吸収がスムーズにいかず、効き目が低下する場合があります。水以外の飲み物。

○お茶

濃いお茶は、緑茶の主成分であるカテキンの濃度が高く、鉄剤(鉄欠乏性貧血の治療薬)の吸収に影響する可能性があるため、気になる方は濃いお茶で薬を飲むのは避けた方がよいでしょう。

○スポーツドリンク

体に悪くなさそうな印象がありますが、カルシウムなどのミネラルを多く含んでおり、薬の吸収や作用を低下させるといわれています。さらに、スポーツドリンクは、糖質が含まれていることから、血糖値に影響を及ぼすので、糖尿病患者様には不向きです。

○アルコール

薬と一緒に飲むと、薬の効果が強くなったり、弱くなったりすることがあります。糖尿病治療薬の場合、薬の効果が強くなると、低血糖を起こす可能性がありますので、薬とアルコールは絶対に一緒に飲まないでください。

次回は、2月20日、テーマ「誰にでもできる歯周病予防」です

春日野会病院 糖尿病教室